

# 山行報告書

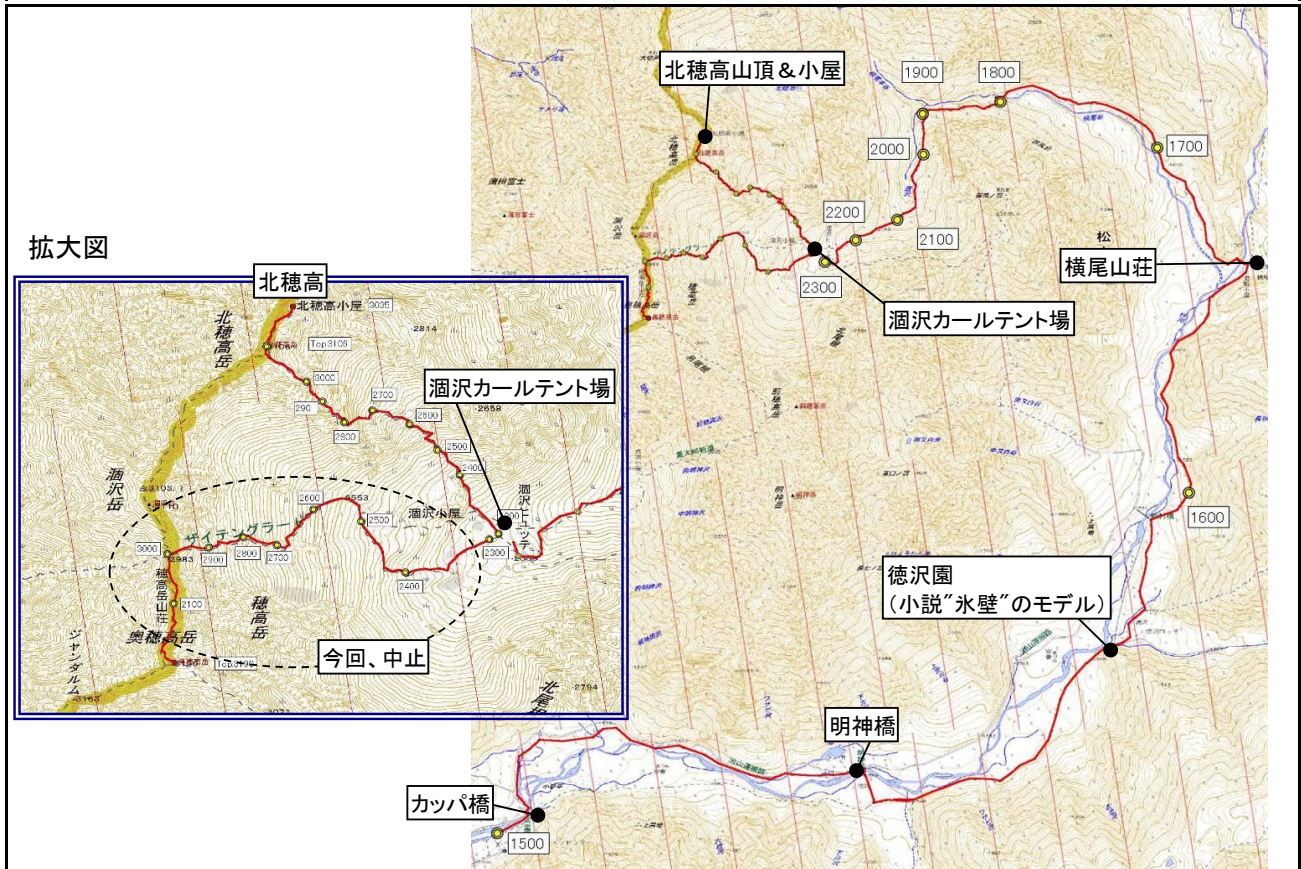
報告書作成

2012年8月18日

山名 [山域]	涸沢カール&北穂高岳	目的と方法	アルプスの展望観察&涸沢カールでのんびり
登山期間	8月14日(火)夜発 ~8月17日(金)	山行形態	前泊&テント2泊(涸沢にて)
参加人数	1人		

【行動記録】 ==:車 --:歩き ++:公共交通機関 TS:テントサイトor宿泊施設 (到着時刻、出発時刻)

【8/14(火)】自宅(19:00)==4:00==沢渡第二駐車場(23:00)TS1  
 【8/15(水)】TS1(5:15)+0:30++上高地(5:45,6:15)--3:45--横尾山荘(10:00,10:35)--2:55--涸沢テント場(13:30)TS2  
 【8/16(木)】TS2(テント場)(6:10)--3:35--北穂山頂(9:45,10:55)--2:35--TS2(テント場)(13:30)TS2  
 【8/17(金)】TS2(テント場)(6:30)--2:45--横尾山荘(9:15,9:55)--3:05--上高地(13:00,13:40)+0:45++沢渡第二駐車場(14:25,15:15)==5:55==自宅(途中、大渋滞)(21:10)



【日誌】  
 山岳会の人にはあまりにもおなじみの涸沢カールでのテント泊停滞山行ですが、大まかな日誌と情報を記載します。

<日誌>  
 盆前まで続いた好天があたとなり(?)連休に入って大気が不安定になったが、8/16(木)のみ穂高近辺が曇り時々晴れの予報で、ピンポイントの天気を狙う。  
 15日は小雨の中を涸沢まで到着、テント設営後は土砂降り。16日は午前中は曇りのち晴れで北穂に登る。頂上はガスで1時間ほど待ったがガスとれず(残念!)涸沢まで下山。その後、快晴で今回の最大の目的の“穂高を眺めながら涸沢でビールを堪能する”は完璧、ただ飲み過ぎた。晩は満天の星を見ながらホットウイスキー(大満足)。17日も朝から快晴(日の出時は東に雲があり朝焼けの穂高連峰は見れなかった)。奥穂に登って下山予定だったが、前日に15時以降雷雨との情報を現地ですべて仕入れていたので中止して下山。予報通り沢渡駐車場から車で出た直後から強烈な雷雨。結局、一日目のみ雨で、それ以外は晴れ。狙い通り大満足の山行でした。

- <情報>
- ・沢渡第二駐車場の足湯横に更衣室あり女性陣にはいいかも (下山時に知り合った女性から教えてもらい帰りに使ったが綺麗でグッド)。
  - ・涸沢ヒュッテ名物のおでんはセットで買った方がお得(1000円/セット)。込んでる時は15時ぐらいで売り切れる。
  - ・盆休みでも平日を狙うと涸沢も思ったほど込んでない(テント150張りぐらいかな?)
  - ・北穂高小屋テラスのコーヒはテラスのテーブルまで持ってきてもらって400円。安い(コメダと変わらない)。
  - ・涸沢ヒュッテの衛星電話がテレカからコインに変わっていた(数年前はテレカ専用だったのに、45秒300円)

【感想】  
 数年前に登山初めた直後に何もわからず涸沢カールでテント泊したい~って行って、涸沢からみる穂高連峰のスケールに感動。目の前の急登を登って北穂に行く登山者を見てびっくり。そこでいつかは“穂高を眺めながら涸沢でビールを堪能する”と“北穂に登る(なぜか奥穂じゃなく北穂)”の二つの夢が自分の中ではず~と形成されていたが、二つの念願がなって大満足。  
 あまりにもメジャーな所でハイシーズンは混むので山岳会の人には物足りないですが、行かれた事のない新人さんにはお勧めかもしれません。涸沢はなんと言っても紅葉なので、今年の秋は混むの覚悟で好天を狙い平日に休暇を取って、再度行こうかなって考えています。